

2018年9月27日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
コード番号8604
東証・名証第一部

スイスの大手プライベートバンク ジュリアス・ベア グループの 子会社への出資について

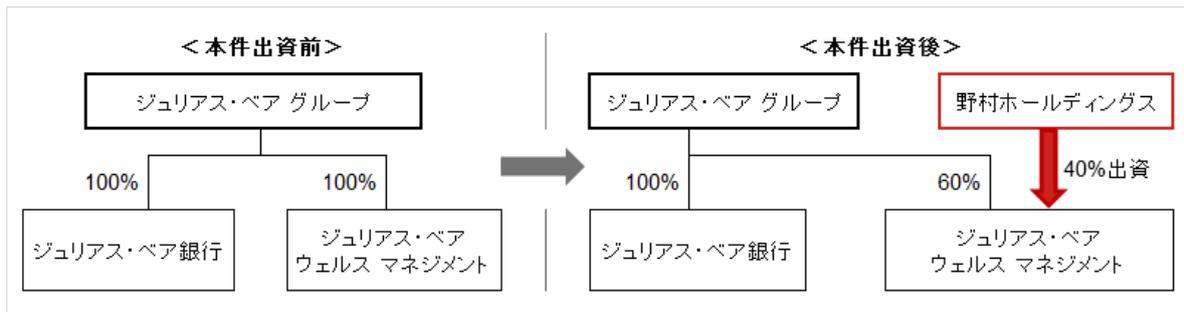
野村ホールディングス株式会社(代表執行役社長 グループCEO:永井浩二、以下「当社」と)とスイスの大手プライベートバンクJulius Baer Group Ltd. (ジュリアス・ベア グループ リミテッド、以下「JBG」)は、当社がJBGの子会社であるJulius Baer Wealth Management Ltd. (ジュリアス・ベア ウェルス マネジメント リミテッド、以下「JBWM」)の株式の40%を取得すること(以下「本件」)で合意しましたので、お知らせします。

本件完了後、JBWMは当社40%、JBG60%出資の合弁会社となり、当社の持分法適用会社となる予定です。また、本件完了後、同社は名称をJulius Baer Nomura Wealth Management Ltd. (ジュリアス・ベア ノムラ ウェルスマネジメント リミテッド)に変更する予定です。なお、本件は2018年末までに出資を完了する予定です。

JBWMは現在、チューリッヒ本社および東京支店を拠点として、金融商品取引業法上の投資運用業の登録のもと、日本の富裕層顧客に対して、スイスにおける一任運用のサービスを提供しています。当社においては、富裕層のお客様を中心に、資産の一部について海外の運用会社を活用し、グローバルなリスク分散投資を行いたいというニーズがあります。このニーズに応えるため、当社はJBWMの一任運用を野村のサービスとしてお客様に提供していきます。

預かり資産等においてスイス金融機関有数の規模を誇り、プライベートバンクとして125年超の歴史を持つJBGと協業することで、当社は日本の富裕層に堅固な信用を伴った新たな運用機会を提供し、富裕層顧客の資産の運用・保全に貢献していきます。また、本件を通じて緊密な協力関係を築く中で、当社およびJBG双方にとってメリットのある、さらなる協業の可能性を検討していきます。

なお、本件による当社の2019年3月期連結業績への影響は軽微です。



<合併会社の概要>

1. 名称 Julius Baer Wealth Management Ltd.(ジュリアス・ベア ウェルス マネジメント リミテッド)^{※1}
2. 本店所在地 スイス連邦チューリッヒ市
3. 資本金 5,700,000スイスフラン(約6.6億円、2017年12月31日現在)^{※2}
4. 資本構成

野村ホールディングス	40%
JBG	60%

<JBGの概要>

1. 名称 Julius Baer Group Ltd.(ジュリアス・ベア グループ リミテッド)
2. 本店所在地 スイス連邦チューリッヒ市
3. 総資産 979億1,700万スイスフラン
(約11.4兆円、2017年12月31日現在)^{※2}

^{※1} 本件完了後、名称をJulius Baer Nomura Wealth Management Ltd.(ジュリアス・ベア ノムラ ウェルス マネジメント リミテッド)に変更予定

^{※2} 1スイスフラン=116円にて換算

以上